

## 教科目名 現代文 (Modern Japanese)

学科名・学年 : 全学科 3年

単位数など : 必履修 2単位 (前期1コマ, 後期1コマ, 授業時間 46.5時間)

担当教員 : 相本正吾

授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代文(評論文・随想・小説・近現代詩・短歌・俳句・川柳)を読み,その内容に関する文章作成や意見交換を行う.</li> <li>・内容が関連している他の文章(古文や漢文・漢詩も含む)があれば,プリントにして,一緒に読んでいく.</li> <li>・作成したプリントを試験範囲とした「漢字・語句の小テスト」を二～三週間ごとに行い,課題点の一部とする.</li> <li>・年二回、授業で文学作品や文章の創作を行う「創作大会」を実施する.</li> </ul>			
達成目標と評価方法			大分高専目標(C1)
(1) 現代文(評論文・随想・小説・近現代詩・短歌・俳句・川柳)に親しみ,読解の基礎・応用を身につける.(定期考査,提出課題)			
(2) 評論文や随想によく出てくる重要語句や表現の意味や用法をマスターする.(定期考査)			
(3) 文章の内容や箇所についての問いに対して的確に文章にまとめる作文力や発表力を身につける.(課題ノート,提出課題,発表)			
(4) 常用漢字の書き取り読み取りや慣用句・四字熟語・諺の力をつける.(定期考査,「漢字・語句の小テスト」)			
回	授業項目	内 容	理解度の自己点検
1	ガイダンス、随想(1)	随想の読解と,問いを設けての作文作成を行う.	【理解の度合い】
2	小説(1)	小説の読解と,問いを設けての作文作成を行う.	
3	評論文(1)	評論文の読解と,問いを設けての作文作成を行う.	
4	現代詩(1)	現代詩の読解・鑑賞と,問いを設けての作文作成を行う.	
5	短歌(1)	短歌の読解・鑑賞と,問いを設けての作文作成を行う.	
6	評論文(2)	評論文の読解と,問いを設けての作文作成を行う.	
7	随想(2)	随想の読解と,問いを設けての作文作成を行う.	
8	前期中間試験		【考査の点数】 点
9	中間試験の解答と解説 近代詩(1)	近代詩の読解・鑑賞と,問いを設けての作文作成を行う.	【理解の度合い】
10	小説(2)	小説の読解と,問いを設けての作文作成を行う.	
11	創作大会(第1回)	創作大会を行う.	
12	評論文(4)	評論文の読解と,問いを設けての作文作成を行う.	
13	小説(3)	小説の読解と,問いを設けての作文作成を行う.	
14	現代詩(2)	現代詩の読解・鑑賞と,問いを設けての作文作成を行う.	
15	前期期末試験		
	期末試験の解答と解説		
16	小説(4)	近代小説の読解と,問いを設けての作文作成を行う.	【理解の度合い】
17	小説(5)	〃	
18	評論文(5)	評論文の読解と,問いを設けての作文作成と討議を行う.	
19	随想(3)	随想の読解と,問いを設けての作文作成を行う.	
20	俳句・川柳(1)	俳句・川柳の読解・鑑賞と,問いを設けての作文作成を行う.	
21	近代詩(2)	近代詩の読解と,問いを設けての作文作成を行う.	
22	随想(4)	随想の読解と,問いを設けての作文作成を行う.	
23	後期中間試験		【考査の点数】 点
24	中間試験の解答と解説 評論文(6)	評論文の読解と,問いを設けての作文作成を行う.	【理解の度合い】
25	小説(6)	小説の読解と,問いを設けての作文作成を行う.	
26	創作大会(第2回)	創作大会を行う.	
27	随想(5)	随想の読解と,問いを設けての作文作成を行う.	
28	評論文(7)	評論文の読解と,問いを設けての作文作成と討議を行う.	
29	現代詩(3)	現代詩の読解・鑑賞と,問いを設けての作文作成を行う.	
30	後期期末試験		
	期末試験の解答と解説		
履修上の注意	各文章の内容に関連する文章や作品をプリントでも読んでいき,それらのプリントも考査の範囲に入れることもあるので,保管しておくこと.		【総合到達度】
教科書	『精選 現代文』(東京書籍),『精選現代文学習課題ノート』(〃)		
参考図書	『新訂 最新国語便覧』(浜島書店 ※前年度に使用した分の継続.)		
関連科目	国語総合(2年),日本語表現法(4年)		
総合評価	総合評価＝4回の考査の平均点×0.7+小テストや提出課題の成績(30点満点).総合評価が60点以上を合格とする.		【総合評価】 点